

事務事業名 博多和牛ブランド強化対策事業

出力日：令和04年03月15日

キーコード：1894

施策：	05 農林業の振興	財務コード	01050105-04-00
基本事業：	05 畜産の振興	担当部	環境経済部
基本事業の 成果指標	肥育牛飼育頭数 酪農牛飼養頭数 採卵養鶏数	担当課	農政課
		担当係	農政担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	令和01年度 ~	新規・継続	継続	会計区分	一般会計	実施計画
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）		2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）				
博多和牛畜産農家		博多和牛の優秀な繁殖雌牛の確保のため、繁殖雌牛の人工授精に係る助成を行う。（県10/10） 補助金：1万円/1回 対象：20頭 （令和2年度で終了） 再生産に必要な和牛肥育素牛の導入経費の助成する。 補助金：2.2万円/1頭 対象：197頭 （令和3年度）				
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）		< 補助金交付の流れ > 補助金交付申請 補助金交付決定通知 補助金概算払請求 補助金交付 実績報告				
博多和牛の畜産農家が経営状況に応じた生産基盤が確保できる。						

4. 成果（簡易評価は未記入）								
成果指標名称	単位	01年度	02年度	03年度	04年度	05年度	06年度	目標
		実績	実績	当初	要求	計画	計画	
飼養頭数	頭	246	216	197	227			
	頭							

5. コスト								
事業費	計	千円	100	70	200	4,334		
	国	千円	0	0	0	0		
	県	千円	100	70	200	4,334		
	地方債	千円	0	0	0	0		
	その他	千円	0	0	0	0		
	一般	千円	0	0	0	0		
正職員人工数	人工	0.05	0.1	0.1	0.1			
正職員人件費	千円	403	803	792				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)	千円	503	873	992	4,334			

6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）								
あがっている どちらかといえばあがっている あがっていない（停滞・低下）	< 状況 > 令和元年度途中開始、令和2年度は7頭に人工授精を行った。令和3年度からは、県の本補助事業のメニュー変更により、人工授精に係る費用の補助は廃止となっている。令和3年度は、和牛肥育素牛の導入経費を対象とした補助を行う。							

7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）								
対象動向	維持	類似事業	なし	< 状況 > 令和元年度途中開始、令和2年度で終了。				
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし					
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地あり					
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし					
成果向上余地	中程度							

8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）				改善方向性	維持	見直し	廃止	事業終了
改革案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）								

事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）		備考・特記事項 or 進行管理欄						
「博多和牛」のブランド化に向けて優秀な繁殖雌牛の確保のため、繁殖雌牛の人工授精に係る費用の助成を行う事業。博多和牛ブランド強化対策事業のメニューの見直しが年度ごとに行われている。								